

大 豊 町 の 概 要

位 置	東經133度37分	北緯33度56分
面 積	320.54平方杆	東西 32杆
	南北 28杆	部落數 86
人 口	10,131 男 4,818 女 5,313	
世帯數	3,474(3月末日現在住民基本台帳調)	



昭和 55 年 5 月 10 日 発行

全 世 帶 配 布

編 集 館報大豊編集委員会

發行 大豐町中央公民館

印刷 高知印刷株式会社

55年度当初予算決まる 一般会計 26億9千7百余万円

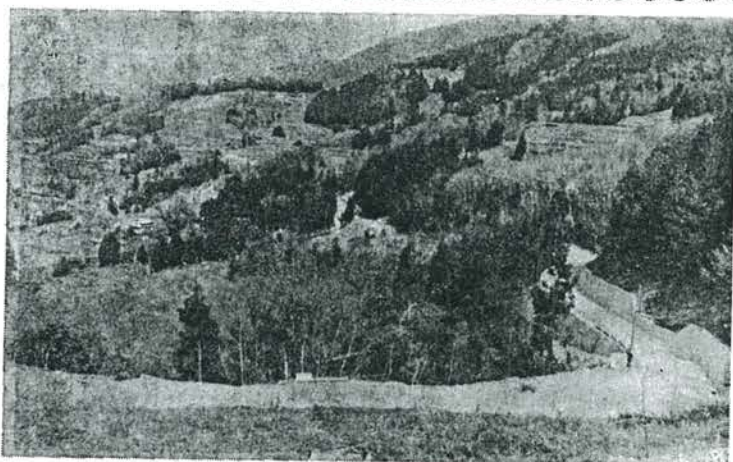
国保会計 6 億 2 千百余万円 簡水会計 4 千 20 万 7 千円 代替 1 千 4 百万円余

今年の施政方針

昭和五十五年度の「大豊町政の方向を決める」第二百六回「三月定例町議会」大豊町議会定例会が去る、三月十日から二十四日まで十五日間の日程で開かれ、冒頭、門田町長は次のような「五十五年施政方針」を述べた。
(はじめに)

六十年代は、我が国経済のきょう異的な発展により、「輝ける六十年代」と言われ、七十年代は高度経済成長のひずみが国民生活の内外に顕在化し、「動揺の七十年代」と言われてきた。八十年代は「地方時代の幕明け」と位置づけられておるのでありますが、国、地方を通じての経済情勢の背景を考える時に、正に「憂うつな年代」となる可能性も充分認識した上で、本町の地域性を充分配慮して、町民の福祉増進と地域社会の発展を期すべく地方自治の本旨であり、一方、地方財政におきましても、厳しい対応が要求される時期に当り、町民のニーズと厳しい財政環境に対応しながら、魅力ある地域社会を形成し、住民福祉の向上を図るため、特に本年度は厳しい事務事業の見直し、組織機構の簡素化、経常経費の節減等行政運営の合理化に一層の努力を払って行く所存であります。

(1) 「豊かな自然環境の中で、のびのびと楽しく」生活ができる町づくり」対策
全町民の生命、財産を災害から守り、先祖伝来の住居を安全かつ快適な生活を営むことができる町づくりが重要でありますので、国における直轄砂防事業の積極的な事業推進を図ると同時に、吉野川流域の護岸事業について国県に強力に働きかけていきます。
地すべり防止事業、急傾斜地防災事業等の県事業を導入し郷土の荒廃を防ぐ一方、小河川の実地責任を遂行するため、町単独事業として普通河川整備事業、がけ崩れ住家防災事業、災害復旧に万全を期すとともに、自然災害防止に全力を傾注いたします。
一方住民の生命財産の保全に不可欠の消防関係につきましては、広域消防を中心に消防思想の普及と、防火水槽の設置による初期消滅、
昨年より増加傾向にある交通事故対策については、全国ワースト上位を占め、飲酒運転の追放を中心に草の根運動を推進し、真正住民一人一人が交通安全を認識し、従来やまもも動を認識し、
れば、マンネリ化したつてある町支出補助金の一部をリセット方式により削減し、組織活動の見直しを図



次第に整備される道路網、和田部落までのびた林道、大杉一大田口線

間部における危険ヶ所にてロードレールやカーブミラリを設置し事故防止を図りたいと存じます。快適な住居生活を営む上で必要な交通、通信網の整備と致しまして、先ず代替バスによる住民の交通の利便を図るため、一般会計から一部繰出をしをして、耐用年数7年が到来した車両買替の費用の一部とするとす。

中交通網の整備につきましては、国道三十二号線のパス路線の確保、貨物取扱駅廃止の問題等行政にも深く関りのあることでありますので、慎重に善処を検討しておりますので、関係機関とも十分に協議の上、地域住民の利便を確保する考えであります。本町の重要施策であります道路関係につきましては、幹線農道開設は本村線他三線、山村集落



工場誘致で新社屋の建築や、住宅用地造成で活気づく川口南工業団地

総合整備特別対策事業によれます。町民が、いきいきと三谷線の開設、山村地域とした生活が営まれる最大の特別対策事業で大王ハチガタ線他一線、県営林道会費豊永線他一線の開閉事業費を推進させることでなければなりません。更に桑瀬線、平野

線開設、林野資源の開発を図ることとし、林道柚木線、他三線の舗装工事、一方、林道大流中内線開設に伴う残土処理対策費を計上し、

本町の第一次産業就労者が、約六十％を占める農林業振興につきましては、既に第一次の農業構造改善事業、林業構造改善事業を中

(2) 「躍動する町づくり」

心とする国、県の諸事業を積極的に導入して、これら産業の振興を図って来たところでありまして、本年度、ちょうど第二次の国、県の施策の端境期にあるところから、来年度における事業認定の各種基礎調査並びに受け入れ機構の整備を

一九八〇年代は、低経済成長長下において活力ある町づくりに推進することが重要課題であります。八十年代後半には、四国横断高速道路と相当な進捗状況となることと思われ、また、本州、特に瀬戸内、京阪神と上の産業構造を十分認識した上で、産業振興に取りかかる必要があるかと思われ、図ること、また、低迷する米消費の動向により更に厳しい政府の減反政策に対処し、蚕価の動向、転作農産物の選択等町民の地域の自主性を尊重しながら長期的展望に立って総合的な営農施策を推進してまいりたいと考えております。また、林業面につきまして、も、若干は木材価格の上昇を見ているもの、国際情勢に左右される国内消費の勢は余断を許さない、まって参りました、可上

(3) 「町民がコミュニティを基礎として、住民のための公共施設が整備された町づくり」対策

町民憲章を基本とする新しい町づくりに住民総意で参画し、実践する機運が高

ものがありましたし、山林経営者の見地からしても、住民共有の公共施設の整備が併行して進められなければならないと考えております。

徹しい財政下でありますから、懸案でありました議場を改築し、住民が利用しやすい施設となるよう改良を加えることと致しております。

また、住民への通信手段としての印刷機器が耐用年数を経過して、非常に不鮮明な文書の配分を余儀なくされていることに対処するため、複写機並びにファックス購入費を計上しております。

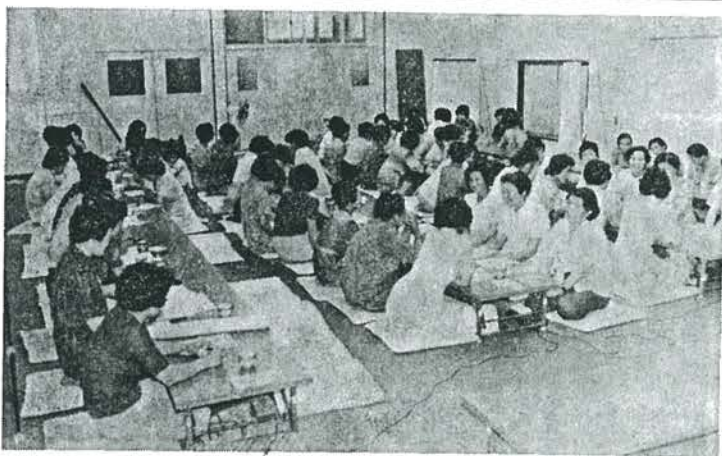
うかと考えております。総合グラウンド整備事業費を措置しております。

地域社会における住民との連帯感をもって心のふれ合う住民生活が営まれる公共施設の整備につきましては、このほかにも各文教施設として整備がなされておりますので、ここでは省略させていただきます。

本年度は、引き続き本町の経営基盤である公有地の整備を促進することとしたため、立川カドム平山也

等を措置し、当面の緊急課題に対応することとし、又、引続き大豊町森林組合に出資金百万円を計上して、経営基盤の強化に資することと致しております。 経済振興の三つ目の柱は、商工業の振興であります。本町における産業構造が第一次産業を中心として組み立てられていることにかんがみ、この構造の改善が大きな町民生活の向上に資することを認識して取組んで参っておりますが、漸く川口南農工団地に一社企業誘致が図られることとなり、	最近の住民アンケートの結果によりますと、本町の地形の特異性、住宅用地の取得難、高騰化等によりまして町営住宅建設希望がかなり数の上っておりますが、加えて政府の住宅政策の一環として本町にとって画期的な公営住宅の建設が認められたことによりまして、初年度事業として六戸建設する経費を措置しております。持家を実現出来難い比較的低所得者層である若年者にとつては町内定住の見地からも更に強力に推進して行く事業ではなから
最近の住民アンケートの結果によりますと、本町の地形の特異性、住宅用地の取得難、高騰化等によりまして町営住宅建設希望がかなり数の上っておりますが、加えて政府の住宅政策の一環として本町にとって画期的な公営住宅の建設が認められたことによりまして、初年度事業として六戸建設する経費を措置しております。持家を実現出来難い比較的低所得者層である若年者にとつては町内定住の見地からも更に強力に推進して行く事業ではなから	三件の保育工費、丸荒山の補植工費、浦の谷山外7件をそれぞれ措置しております。また、住民の財産であります土地調査につきましても、引続き一・二・七平方キロメートルの地籍調査を致すこととし、これによりまして調査面積は合計で五二・三三平方キロメートルとなり、全体の約一六％の進捗率となるものであります。

(二面へつづく)



コミュニティづくりの話し合い (婦人会地区別研修)

($\wedge, \vee, \neg, \rightarrow$)



立川老人学級

(4) 「住民が日常生活の中
で創意を発揮して、生き
がいをもてる町づくり」
対策
行政の最大目標である住
民福祉の向上に資する
は、健康保持の推進と併
せ、お年寄り等の社会弱者
といわれている方々が快適
な生活を営めることが真
の町づくりであることと認
識して、活動の啓発、普及
を図って行きたいと考えて
おります。既に、社会福祉
協議会、民生委員協議会に
対して各々の補助金を措置
して福祉活動の一層の推進
を図ることとし、重度心身
障害児者医療助成費、その
他、年末扶助料等の扶助
費を計上して恵まれない方
への措置をしております。
老人医療費補助は、年々
増額する中において、今後
の町財政に非常な負担とな
るものではないかと、義
務的経費であります本経費
につきましても、他の投資
的経費、経常経費の削減を
図りながら確保する必要
がありますので、本年度は

特に他の物件費等の大幅な
削減によりまして、対前年
比三三・五八増の措置し
ております。また、これが
対策として老人健康調査委
託料を措置し、ねたきり老
人に対する家庭看護員委託
料、八十五才以上の老人に
対する敬老年金を措置し、
町独自の敬老施策を引続き
推進してまいりたいと考
えております。
同和対策事業として、共
同作業施設一棟を設置し、
同和行政の一層の推進を
図ることとしております。児
童福祉につきましては、人
件費、物件費の上昇が保育
料の上昇に見合わず一般財
源の投入に多大にわたった
いる実情に鑑み、国の措置
費改正の動きと相まって、
適正な負担を保護者に求め
ることとし、本年度は既に
老朽化した保育所を改築し
て公共施設の整備を図るこ
ととし、一部へき地保育所
の改修も行い福祉施設の充
実を図って行く考えであり
ます。
住民の保健医療対策につ
きましては、国保運営との
重大なかわりの問題も



未来へはばたく子ども達

あり、且つ、住民に密着し
た重要な施策でありますの
で引き続き住民サイドによる
病気になるまい運動」の
各種事業を強力に推進する
ことと致し、保健衛生行政
の充実と徹底を期す所存で
あります。なお、大田口診療
所の高井医師のご逝去に依
り、特に大豊町西部地域の
大田口、立川、天坪地区が医
療空白区域になっていくこ
とに鑑み、検診マイクロ
バスの導入、診療所の早期
開設等早急に対処しなければ
ならない重要な問題も発生
してまいります。関係機関
等とも協議の上、抜本的な
解決を図って行きたいと考
えております。食生活改善
推進制度の拡充、成人病対
策等健康づくり推進につ
きましては、必要最少限度の
経費を措置し、最大の効果
を期待しておりますので、
住民各位の御協力をお願い
いたします。
(5) 「未来を担う子供を大
切にし、生涯教育を通じて
郷土を愛し、文化を育
める町づくり」対策
教育は社会発展の原動力

であり、文化は、その地域
の重要な財産を示すバロメ
ーターであることを認識し
て、幅広い教育活動を展開
し得る経費を計上しコミュ
ニティを基盤にした郷土愛
にあふれる主体性のある町
づくりを推進することとし
ております。
教育施設整備に關しまして
は、危険校舎の解消を図る
ため、大田口、立川、天坪
地区の医療空白区域になっ
ていくことと鑑み、検診マ
イクロバスの導入、診療所
の早期開設等早急に対処し
なければならない重要な問
題も発生してまいります。関
係機関等とも協議の上、抜
本的な解決を図って行きた
いと考えております。食生
活改善推進制度の拡充、成
人病対策等健康づくり推進
につつきましては、必要最少
限度の経費を措置し、最大
の効果を目指してまいり
たいと考えております。
本年度は、東豊小学校
におきまして、へき地教育
全国大会が開催されること
によりまして理科教育等設
備整備費を措置すると共
に、一連の予算措置により
万全の体制づくりを推進す

ることとし、大豊中学生徒
送スクールバス委託料、豊
永小学校バス運行委託料
料、豊永小学校スクールバ
ス増強にかかる委託料を措
置して、統合児童生徒の通
学手段の確保を図ってお
ります。
社会教育対策として
は、高齢者学級、青少年地
域活動、青年教室、家庭教
育学級、高齢者人材活用事
業等に各々活動費を措置し
て地域活動の推進を図る
こととし、立川御殿保存会
助成金を含めて文化財保護
成関連補助金を措置して文
化財の保護を図り、民具資
料館の一万点収集に關連し
て製図委託料を措置して文
化庁の指定に備えることと
してあります。
最後になりましたが、給
食運搬車が八年の使用期間
を超過し老朽化したため
で、運送の安全を図る上で
車両購入費を措置してあり
ます。
以上が昭和五十五年度一
般会計予算の概要でありま
すが、次に国民健康保険特
別会計予算について概要を
ご説明申し上げます。

国民健康保険特別会計
予算総額は、六億二千二百
一十六万四千七百九十九
円六千四百六十銭五厘で
前年度に比し二・二％の伸
び率となっております。療
養給付費等の伸び率は全
体的な傾向にありまして、特
に本町の特殊性から来る老
年者の対象給付費が急激な
増高を見せるものと予想さ
れます。過去の内容分析を
慎重に行いながら、応益負
担の原則によりその不足分
は税率の引き上げで対処す
る考えであります。一般会
計予算におきまして、申し
上げましたが、老人医療費
無料化にかかる医療費の増
加は、対前年比三十三％を
若干上回るものと予想され
ますが、ボーダーライン層
にあるお年寄りに対する国
の救済措置等により極力国



青年教室で学ぶ、学級生達 (仲間の輪を広げよう)

等工事費として六百十六
万円を措置し、管理の万全
を期して行く所存でありま
す。また、国の補助事業と
して施工を予定しておりま
す寺内地区調査設計委託料
四百万円を計上致しまして
更に充実した簡易水道事業
を目指していることとして
おります。なお、これに要
する財源としては、使用料
は県下にも高負担とはな
っておりません。基本料金の
負担増加を願ひまして、快
適かつ衛生的な飲料水確保
を図ることとしております
ので、よろしく願ひ致し
ます。
(8) 「代替輸送事業特別会
計」
次に、代替輸送事業特別
会計について説明申しま
す。過疎地域の住民の利
便を図る重要性が国の認
めるところとなりまして、
運行経費の一部補助が定着
しましたけれども、燃料費
の高騰等により独立採算性
の堅持が困難な事態とな
っております。月平均二
万四、〇〇〇人が利用する
本路線は、立川診療所の医
師不在も手伝って、お年寄
りの唯一の交通機関として
利用されていることを充分
認識して事業の遂行に対処
してあります。本年度は、
特に監督官署の指示もあり
まして耐用年数の経過した
車両の買替えを行い、これ
に見合う費用の一部を一般
財源から繰出しを行い、不
足分を約一〇％の運賃引上
げにより独立採算の保持に
努めることとしておりま
す。
総額一千四百七十九万九
千四百六十銭五厘ですが、こ
れは六十％の対前年増とな
っておりますが、車両購入
費四百五十万円を除くと十
一・五％増となっております
。概要と致しましては、
燃料費、修繕費に各々百四
十四万四千円、八十八万四
千円を計上し、委託料は十

増額分に対する国庫補助金
を見込んだとしても最終的
には、二千六百六十七万二
千円の不利益が生じるものと
思われますが、先程申し上げ
ましたとおり、県分の税
負担によりまして対処して
まいりたいと考えておりま
す。
(7) 「簡易水道事業特別会
計」
簡易水道事業特別会計の
予算額は、四千二百七十九
万四千二百七十九円七角
八分八厘の増額となっており
ます。住民ニーズの多様化と
地質構造の特殊性から自然
湧水の利用の不便を解消す
るための事業を推進して
参りまして、現在加入戸
数一、二二戸、給水戸数
一、〇二九戸を数え、全
町の約三分の一の住民が利
用されておりますが、施設
の維持管理費が増加するの
三、十三を占める現況から、
受益者の応益負担を求める
ことにより対処致したいと
考えております。老朽化す
る施設の修繕費二百二十万
円、過池の砂入れ替え
等

5月10日～16日
愛鳥週間

野鳥との“共存”を考えよう



環境であるといえます。
五月十日から十六日は「愛
鳥週間」です。わたしたち
にとって生活環境保全のバロメ
ーターとなる野鳥との「共存」
について、いま一度考えを新
たにしたいたいです。

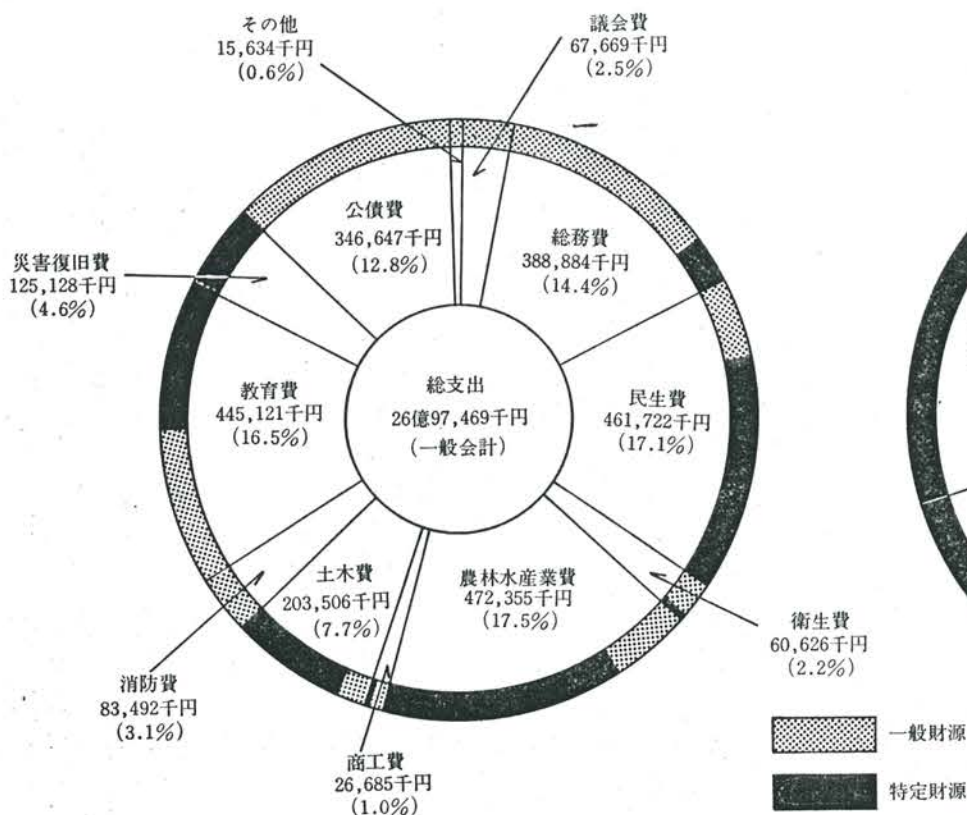
鳥とくは、公害などに
よる環境の変化
に敏感です。生
息条件のちよっ
とした変化も鳥
たちに影響を与
えることが多く
、気がついたとき
には、もうどこかへ引越して
しまったあたらなりするこ
とがあります。
野鳥にとつてすみよい環境
は、人間にとつてもよい生活
環境であるといえます。

鳥とくは、公害などに
よる環境の変化
に敏感です。生
息条件のちよっ
とした変化も鳥
たちに影響を与
えることが多く
、気がついたとき
には、もうどこかへ引越して
しまったあたらなりするこ
とがあります。
野鳥にとつてすみよい環境
は、人間にとつてもよい生活
環境であるといえます。

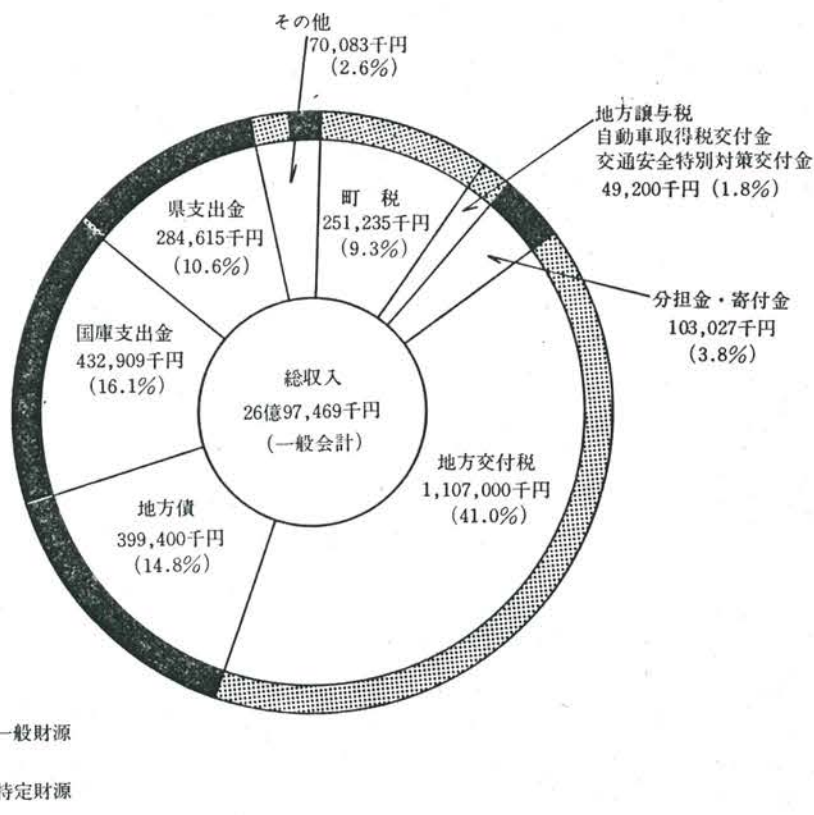


新築される天坪小

歳出の目的別内訳



歳入の内訳



重点施策の概要

項目	予算額 (千円)	構成率 (%)
1. 豊かな自然環境の中で、のびのびと楽しい生活ができる町づくり	776,887	1. 28.80
(1) 防災、災害復旧対策	136,674	(1) 5.07
(2) 消防対策	83,492	(2) 3.09
イ) 常備消防	65,011	イ) 2.41
ロ) 非常備消防	18,481	ロ) 0.68
(3) 交通安全対策	5,996	(3) 0.22
(4) 道路対策	550,725	(4) 20.42
イ) 農道	227,560	イ) 8.44
ロ) 林道	162,042	ロ) 6.01
ハ) 町道	161,123	ハ) 5.97
2. 躍動する町づくり	108,345	2. 4.02
(1) 農林業振興対策	80,867	(1) 3.00
(2) 商工業振興対策	2,228	(2) 0.08
(3) 観光振興対策	25,250	(3) 0.94
3. 町民がコミュニティを基盤として、住民のための公共施設を整備された町づくり	115,696	3. 4.29
4. 住民が日常生活の中で創意を發揮して、生きがいをもてる町づくり	521,616	4. 19.34
(1) 老人対策	221,418	(1) 8.21
(2) 心身障害者対策	10,649	(2) 0.39
(3) 母子児童対策	181,218	(3) 6.72
(4) 保健、医療対策	60,626	(4) 2.25
(5) 福祉関係対策	42,994	(5) 1.59
(6) 同和対策	4,711	(6) 0.18
5. 未来を担う子供を大切に、生涯教育を通じて郷土を愛し、文化を育てる町づくり	444,121	5. 16.46
(1) 学校教育対策	407,800	(1) 15.12
(2) 社会教育、文化対策	36,321	(2) 1.34
6. その他の対策	730,804	6. 27.09
合計	2,697,469	100.00

役場人事異動発令 一部機構改革

新しい農業委員さん決まる
会長に「都築弘身」さん
会長職務代理に
「西岡宗歳」さん

門田町長は四月一日付で役場の機構を一部改革するとともにこれにともなう新しい人事異動を發表した。超緊縮財政下において、住民のニーズは多様化し行政に懸ける期待は増々大きくなり、一方行政財政近代化、合理化を図ることが行政側に課せられた重要事項であり、現行定員内における適正配置による業務執行が完全かつ迅速に処理される住民の付託にこたえる機構に改革することを目的に実施した。

新委員の氏名、数字は議決、久寿軒▽9 鎌倉清 大王▽17 都築弘身、中屋▽1 山中正清 谷▽2 近繁、立川下名▽10 藤丸時 18 小笠原良正、寺内▽19 小藤行明、中村大王▽3 上村長、穴内▽11 松本重則、西笠原重典、日浦▽20 西岡清正、桃原▽4 中西修、大峰▽12 下村博信、岩原▽13 砂子▽5 白石喜平、庵谷▽6 小松正明、西峰▽7 小笠原久盛、立川上名▽8 西岡梶内▽16 佐野良一郎、南

大豊町農業共済組合より お知らせします

大豊町内の稲立の現状は、一箱の注文に対して一・五箱以上の割合で渡しているとの事です。従って会社へ二箱の注文をした者は実稲立量が三箱以上となります。法の主旨に添い実際に被害を受けた場合、役に立つ共済とするには実稲立量による引受が先決となります。本年の稲立時期には部連絡員さんが調査に参りますので、以上の様なことを留意されまして必ず稲立全量を申告する様に御協力をお願いします。

改革の具体的事項
行政課については、企画班を改組し、企画商工係と振興計画係とし、住民課においては、福祉係から窓口業務を分離して戸籍住民登録係を新たに置き、各支所においては、支所長と住民課戸籍住民登録係業務の支所長補佐を置くと共に、支所職員の出張、休暇等による業務停滯を機能的に防止することとした。

門田町長は四月一日付で役場の機構を一部改革するとともにこれにともなう新しい人事異動を發表した。超緊縮財政下において、住民のニーズは多様化し行政に懸ける期待は増々大きくなり、一方行政財政近代化、合理化を図ることが行政側に課せられた重要事項であり、現行定員内における適正配置による業務執行が完全かつ迅速に処理される住民の付託にこたえる機構に改革することを目的に実施した。

2. 本年作付する水稲共済について
五月中旬頃異動申告票が、連絡員さんの方より御手元に届きますので、前年の作付面積に異動のある方は所定の事項を記入して下さい。県下一ヶ所で集中管理作業を行なっている都合上提出期限は守る様にして下さい。

おわびと訂正
前回は19号の4面下段の記事「自衛官合格おめでとう」の中で航空とあるのは、正しくは航空です。又陸上自衛官とあるのは、正しくは、陸上自衛官看護学生▽森下まゆみ(磯谷)です。おわびして訂正させていただきます。

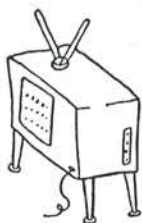
国保を理解していた だくために

保 險 係



⑦ 健康づくりに取り組んでいますか？
⑧ あなたの健康はあなた自身がつくるものです。
⑨ あなたの健康はあなた自身がつくる以外にありません。健康管理は一人一人が責任をもって考え、実行していくものなのです。病気になるのは健康のありがたに気づくようでは遅すぎます。健康への日頃の努力は、国保の一員であるあなたの務めです。
⑩ 今日からは始める健康づくり
今、あなたはあなたの健康づくりのために何をしていますか。散歩、体操、マラソンなどあなたの体に合った運動は、あなたの心がまえ次第でいつでも簡単に始められます。栄養のバランスのとれた食生活、十分な休養ということも実行していますか。さあ、あなたの家も今日から健康家族の仲間入り——明日からは遅すぎます。

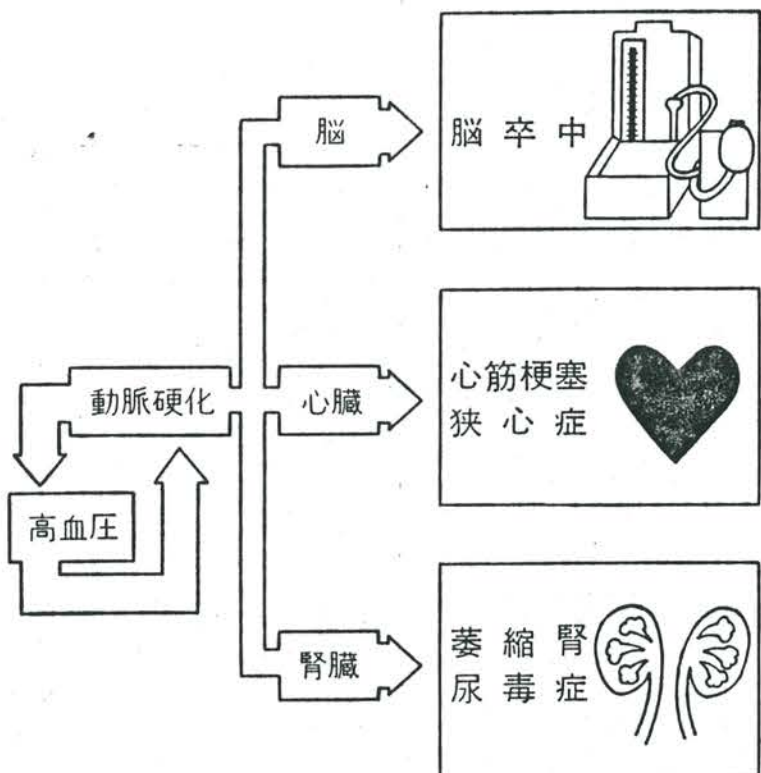
⑪ 日頃の健康、日頃の努力
○さあはじめよう健康体操
一、二、三
○一つは持とうあなた自身の健康法
⑫ 老人医療は本当に無料？
⑬ 八〇年寄りの健康と幸福
○八〇年寄りの健康と幸福をみんなで考えよう
⑭ 八〇年寄りの健康と幸福
○八〇年寄りの健康と幸福をみんなで考えよう
⑮ 八〇年寄りの健康と幸福
○八〇年寄りの健康と幸福をみんなで考えよう
⑯ 八〇年寄りの健康と幸福
○八〇年寄りの健康と幸福をみんなで考えよう
⑰ 八〇年寄りの健康と幸福
○八〇年寄りの健康と幸福をみんなで考えよう
⑱ 八〇年寄りの健康と幸福
○八〇年寄りの健康と幸福をみんなで考えよう
⑲ 八〇年寄りの健康と幸福
○八〇年寄りの健康と幸福をみんなで考えよう
⑳ 八〇年寄りの健康と幸福
○八〇年寄りの健康と幸福をみんなで考えよう
㉑ 八〇年寄りの健康と幸福
○八〇年寄りの健康と幸福をみんなで考えよう
㉒ 八〇年寄りの健康と幸福
○八〇年寄りの健康と幸福をみんなで考えよう
㉓ 八〇年寄りの健康と幸福
○八〇年寄りの健康と幸福をみんなで考えよう
㉔ 八〇年寄りの健康と幸福
○八〇年寄りの健康と幸福をみんなで考えよう
㉕ 八〇年寄りの健康と幸福
○八〇年寄りの健康と幸福をみんなで考えよう
㉖ 八〇年寄りの健康と幸福
○八〇年寄りの健康と幸福をみんなで考えよう
㉗ 八〇年寄りの健康と幸福
○八〇年寄りの健康と幸福をみんなで考えよう
㉘ 八〇年寄りの健康と幸福
○八〇年寄りの健康と幸福をみんなで考えよう
㉙ 八〇年寄りの健康と幸福
○八〇年寄りの健康と幸福をみんなで考えよう
㉚ 八〇年寄りの健康と幸福
○八〇年寄りの健康と幸福をみんなで考えよう
㉛ 八〇年寄りの健康と幸福
○八〇年寄りの健康と幸福をみんなで考えよう
㉜ 八〇年寄りの健康と幸福
○八〇年寄りの健康と幸福をみんなで考えよう
㉝ 八〇年寄りの健康と幸福
○八〇年寄りの健康と幸福をみんなで考えよう
㉞ 八〇年寄りの健康と幸福
○八〇年寄りの健康と幸福をみんなで考えよう
㉟ 八〇年寄りの健康と幸福
○八〇年寄りの健康と幸福をみんなで考えよう
㊱ 八〇年寄りの健康と幸福
○八〇年寄りの健康と幸福をみんなで考えよう
㊲ 八〇年寄りの健康と幸福
○八〇年寄りの健康と幸福をみんなで考えよう
㊳ 八〇年寄りの健康と幸福
○八〇年寄りの健康と幸福をみんなで考えよう
㊴ 八〇年寄りの健康と幸福
○八〇年寄りの健康と幸福をみんなで考えよう
㊵ 八〇年寄りの健康と幸福
○八〇年寄りの健康と幸福をみんなで考えよう
㊶ 八〇年寄りの健康と幸福
○八〇年寄りの健康と幸福をみんなで考えよう
㊷ 八〇年寄りの健康と幸福
○八〇年寄りの健康と幸福をみんなで考えよう
㊸ 八〇年寄りの健康と幸福
○八〇年寄りの健康と幸福をみんなで考えよう
㊹ 八〇年寄りの健康と幸福
○八〇年寄りの健康と幸福をみんなで考えよう
㊺ 八〇年寄りの健康と幸福
○八〇年寄りの健康と幸福をみんなで考えよう
㊻ 八〇年寄りの健康と幸福
○八〇年寄りの健康と幸福をみんなで考えよう
㊼ 八〇年寄りの健康と幸福
○八〇年寄りの健康と幸福をみんなで考えよう
㊽ 八〇年寄りの健康と幸福
○八〇年寄りの健康と幸福をみんなで考えよう
㊾ 八〇年寄りの健康と幸福
○八〇年寄りの健康と幸福をみんなで考えよう
㊿ 八〇年寄りの健康と幸福
○八〇年寄りの健康と幸福をみんなで考えよう



5月の衛生 だより

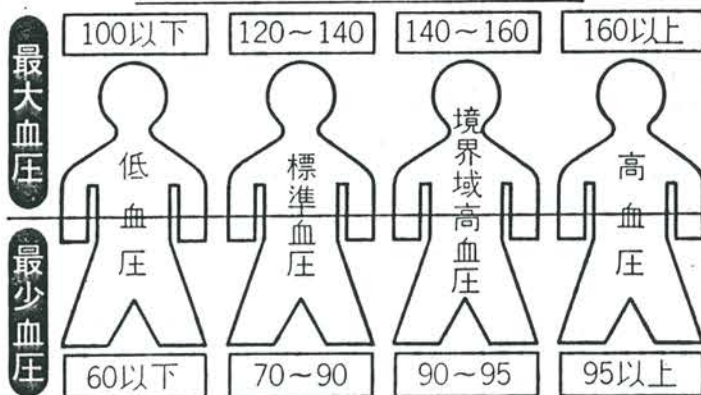
保健婦室からの
お知らせ
のひよる
成人病
毎年行っています大豊町の循環器検査の結果についてです。
昨年の受診者は一昨年より増加しています。
が、まだ半数の人しか受けていません。その中でも男性は少なく、又年齢的には40才～50才代の人が多いです。
○高血圧に注意、要治療の人がその三割～四割でした。
○要治療の中にも受診や治療をしていない人も大勢いました。
○脳卒中、心筋梗塞、冠不全、不整脈などで要治療、要治療の人は約三十人もいました。
○大豊町では過去に脳卒中で死亡した人が平均一年間に約六十人もいました。全国約三倍です。
○40才～50才代の人々の死亡率も高く、五十三年には40才代の人々が四人も脳卒中で死亡しています。
○本年二月からの紙面をおかりして少しでも脳卒中の死亡者をなくするためにその予防として日常生活や食生活についてのべてきました。
○今回はあなた自身の健康はどうでしたか？
○若し受診していない人は今年こそぜひ受診して、自分の健康をたしかめて下さい。
○人は40才をすぎると見かけは健康そうであっても成人病はあなたの足元まで音もなくしのびよっています。
○今年五月から各地域で循環器検査が始まりますので自分からすすんで受けて安心して毎日のお仕事に励みましょう。

病気のもとになりやすい 高血圧！



高血圧が長く続くと脳や心臓や腎臓などの重要な臓器に悪い影響を与えます。
このような病気を予防するためには毎日の生活に気をつけましょう。

あなたの血圧は…？



もし高血圧と言われたら…！

1. 血圧は1回測っただけで、高血圧と決めることはありません、あまり不安がらずに、時々血圧を測ってもらいましょう。
2. 血圧は常に変化するものです。
3. いつも血圧が高い人は主治医にみてもらい治療をすると共に生活に注意しましょう。



青年団がクリーン作戦



これがたまるか、県道下に捨てられたゴミ

大豊町連合青年団(団長 菅田健一)は、大豊の美しい自然を守ろうと団員に呼びかけて来たが、三月は強風月間と云うことで、それぞれ地区青年団で清掃活動が行なわれた。前日婦人会が掃除したこともあって二時間程で終了した。このクリーン作戦、これからのことでは焼石に論である。



ゴミを捨てる青年団員(もうすてられんネー)

春の全国交通安全運動終わる

大豊町件数傷者とも減少

春の全国交通安全運動は、四月六日から四月十五日まで十日間に渡って実施された。大豊町では交通安全市民会議(会長 長田隆雄)を中心として種々の行事を展開し事故防止に努めた。

桜花爛漫の時期に実施された春の全国交通安全運動は、交通安全指導員による「夜間交通安全運動」の確保(飲酒運転の厳禁)、「老人ホーム交通安全教室」の開催、交通安全関係者の協力による「道路危険箇所点検」等を行った。

運動期間中の主な行事としては、交通安全指導員による「夜間交通安全運動」の確保(飲酒運転の厳禁)、「老人ホーム交通安全教室」の開催、交通安全関係者の協力による「道路危険箇所点検」等を行った。

県下では、交通事故の発生が減少したが、大豊町においては、歩行者事故、自転車事故及び飲酒運転による「シートベルト着用」の徹底が功を奏した。事故防止に努めた。

交通安全市民会議(会長 長田隆雄)を中心として種々の行事を展開し事故防止に努めた。

交通安全市民会議(会長 長田隆雄)を中心として種々の行事を展開し事故防止に努めた。

交通安全市民会議(会長 長田隆雄)を中心として種々の行事を展開し事故防止に努めた。

交通安全市民会議(会長 長田隆雄)を中心として種々の行事を展開し事故防止に努めた。

交通安全市民会議(会長 長田隆雄)を中心として種々の行事を展開し事故防止に努めた。

交通安全市民会議(会長 長田隆雄)を中心として種々の行事を展開し事故防止に努めた。

「岩原」長男会 発足五周年を記念して

小笠原美都子シヨ

去る四月六日「岩原」長男会(会長 森下和郎)は、長男会発足五周年を記念し、記念式典と祝賀会を開催した。会場からとすれば、若者が都会に流出する中で、自分達は何となく郷土に残り、我々の地域発展に努力し少しでも社会のお役に立ちたいと云うこととで結成され、すでに五年が経過しこの間の活動を振り返ることができた。



パトカーに先導される安全旗リレー



町長をかこんで記念写真

就職生・各種学校進学生のつどい開かれる

(大豊町少年補導育成センターより)



就職生のつどいに参加した皆さん

就職生、各種学校進学生がお互いに同世代を生きぬく仲間として、また先輩青年とも語り、心をつなぎ、連帯感を深めることを目的としたものでした。

去る三月十一日、中学卒業を前に、町教委、補導員(キムス・グリーン・アドベンチャー)青年団などが主催で、町内全中学校の二、三年生が参加し、土佐山荘の県立工石山青年の家で青年団員(七名)も参加して、一泊二日の「つどい」がもたれました。

